

甲府市農業委員候補者応募状況

| 番号 | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経 歴 | | 農業経営の状況 | 認定農業者等 | 資格等 | 応募理由及び抱負等 | 農地利用最適化推進委員に応募するか否かの別 |
|----|--------------------|----|----|--------|--|---------------------------------------|---|---------------|---------------------------|---|-----------------------|
| | | | | | 年月日 | 経歴/職歴 | | | | | |
| 1 | ないとう ひでお 内藤 日出夫 | 男 | 72 | 不動産賃貸業 | S54.3.1～S62.2.28 S62.3.1～S27.3.31 H25.4.1～H26.3.31 | 国鉄・JR東日本 甲府地方検察庁 北新地区緑が丘自治会2区区長 | 非農家 | | 行政書士 宅地建物取引士 危険物取扱者 | <p>「応募理由」</p> <p>国家公務員を定年退職してから10年余りを経過しました。その間、再就職や自分自身でやりたいと思うことに挑戦を続ける日々を過ごしていたところ、毎月末に自治会から各会員に配られる「広報こうふ」の農業委員の募集が目にとまりました。</p> <p>私は家庭菜園で野菜を育てたことはありますが、営農経験等はなく、農業に関する資格や役員の経験もありません。更に応募資格は、個人や団体の推薦を受けた者が農業委員に有利で適任であると思われました。</p> <p>しかし、私には所有資格を活かせると思う「行政書士」や「宅地建物取引士」の資格があります。行政への許認可事務・農地等の転用・利用の促進など、有資格者でなければ超えられない視点があります。農業委員会による職域活動が農業委員によって適切になされるためには、業務に広範な幅広い人材が必要であると考えます。</p> <p>農業委員の業務に貢献したく応募しました。</p> <p>「抱負等」</p> <p>私は、農業による業務経験はありませんが、法律知識や職務経験があります。農業委員会におかれても諸問題を抱えていると思います。農業委員の業務内容を習得し、農業に関する業務運営が速やかに進行し推進させるため、一部の利権者にかたよらない公正正大な業務に努めます。</p> | 応募する |
| 2 | はぎはら てつや 萩原 哲也 | 男 | 69 | 農業 | S57.12.1～H19.6.30 R5.7.31～ | (有)中日本測量 甲府市農地利用最適化推進委員 | 形態＝専業 営農年数＝19年 営農類型＝果樹(ﾌﾞﾄﾞう) 経営耕地面積＝30a | 認定農業者 (個人) | 農地利用最適化推進委員 認定農業者 | <p>マスコミ等で行われているように、農業従事者の高齢化による離農、それに伴う後継者不在により、農地の荒廃化が私の住む地区でも多く見られます。</p> <p>それらの土地の一部は、農地以外に変わっていくのが見受けられます。これは土地所有者の考えであるため仕方がないと思っています。しかしながら優良農地などは、次の耕作者に引継ぎやすくしたいと思い応募しました。</p> <p>現役の農業従事者や新規就農者などに、良い環境で安心して農業に取り組めるように、農業委員全般の業務に対し適切に職務を執行していきます。</p> | 応募しない |